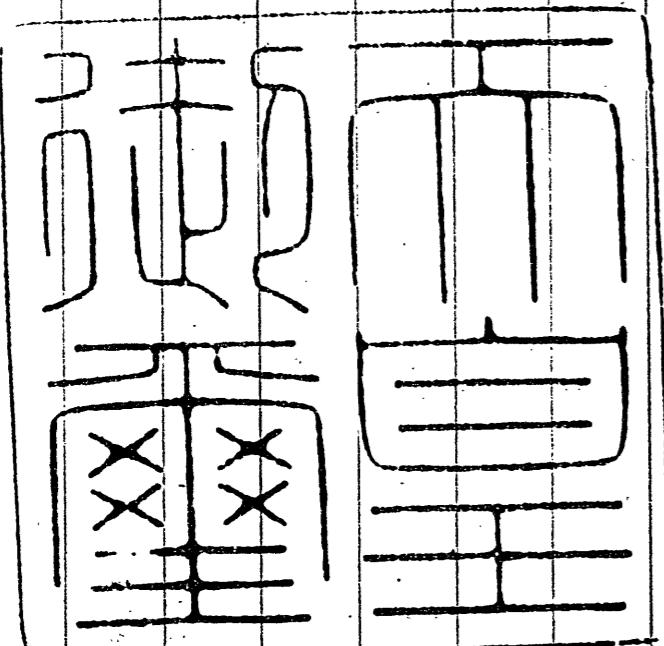


勅令第七十四號

總、會

朕行政整理實施、爲ニスル厚生省官制
等中改正、件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セ
シム

裕仁



四月

内閣
官房
厚生大臣

昭和三十一年二月七日
内閣總理大臣男爵
幣原喜重郎
厚生大臣
田均

勅令第七十四號

第一條 厚生省官制中左、通改正ス

第三條 厚生省ニ左ノ五局ヲ置ク

衛生局

社會局

勞政局

勤勞局

保險局

第四條 削除

第五條 第七號中「其ノ他」ノ下ニ「人口ノ潤養及」ヲ加フ

第六條 第四號中「社會事務」ノ下ニ「其ノ他國民生活ノ保護指導」

ナ加フ

第八條ノ二 厚生大臣ハ職業指導及職業訓練ニ關スル事務ノ一部ヲ
分掌シムル爲職業補導所ヲ設クルコトヲ得其ノ名稱及位置ハ厚生
大臣之定ム

職業補導所長ハ理事官又ハ職業補導官ヲ以テ之ニ充ツ

第十條中「専任十八人」ヲ「専任十九人」ニ改ム

第十三條中「専任四十人」ヲ「専任三十四人」ニ改ム

第十四條 厚生省ニ職業補導官専任三人ヲ置ク奏任トス上官ノ命
承ケ職業補導ヲ掌ル

第十六條中「専任二百十九人」ヲ「専任一百八十八人」ニ改ム

第十七條中「専任十四人」ヲ「専任十二人」ニ改ム

第十八條 厚生省ニ職業補導官補専任四人ヲ置ク判任トス上官ノ指
揮ヲ承ケ職業補導ニ從事ス

第二條 厚生部内臨時職員設置制中左ノ通改正ス

第一條ヲ削ル

「事務官 専任二人
理事官 專任三人
第二條第一項中「健民局及」ヲ削リ 技師 專任二十四人
體育官 專任一人
技師 專任四十六人」

「技師 専任九人 ニ改メ同條ノ第一條、第三條ヲ第二條トス
技師 専任十人」
「理事官 專任一人
理事官 專任二人
技師 專任一人
技師 專任七人」ニ改
第四條第一項中
技師 專任一人
理事官 專任一人
技師 專任一人
技師 專任七人」ニ改

技師 ~ 専任十人」

メ同條第二項ヲ削リ同條ヲ第三條トス

「事務官 専任二人
理事官 專任一人

第五條第一項中 「事務官 専任二人
理事官 專任一人

「事務官 専任十三人
勞務官 專任二人
技手 ~ 專任五十人」

改メ同條ヲ第四條トス

第六條中 「技師 専任二十四人
書記 專任二十一人」 ニ 「技師
専任六人」

「技師 専任九人
勞務官 專任三人」

「技師 専任十二人
書記 専任三人」

第三條 醫療局官制中左ノ通改正ス

「技師 専任三十一人
書記 専任二十一人」

「技師 専任六十一人」

「技師 専任六人」

「技師 専任六人」

第二條中 「醫官 專任四百六十人」 ニ 「醫官 專任四百三十八人」

ニ、「屬手 專任三百二十五人」 ニ 「屬手 專任三百二十人」

ニ、「調劑官補 專任七十五人」 ニ 「調劑官補 專任六十一人」

改ム

第四條 國立頑療養所官制中左ノ通改正ス

第二條中 「書記 專任五十一人」 ニ 「書記 專任四十一人」

第五條 國立健康保險療養所官制中左ノ通改正ス

第二條中 「醫官補 專任二人」 ニ 「醫官補 專任一人」

第六條 厚生省研究所官制中左ノ通改正ス

第三條第一項中 「技師 專任三十二人
書記 専任三三人」

内三人ヲ勅得トシ

トシ

總
令

勅令第七十四號

技師 専任二十五人 奏任爲内二人ヲ勅任トニ、「研究官 専任十

人」ヲ「研究員 専任七人」ニ、「技手

「研究官補」専任三十二人」ニ、「書記

専任十三人」ヲ「書記

専任七人」ニ改ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス